

城南の風

編集・発行 城南地区まちづくり協議会総務部

篠山市小枕 城南コミュニティーセンター

TEL: 079-506-0955 FAX: 079-506-0956

ホームページ <http://www.jounan-sasayama.jp>

この会誌に記載の情報は城南まちづくり協議会ホームページにも掲載されています。

年頭のご挨拶

城南地区まちづくり協議会 会長 松尾与史彦

あけましておめでとうございます。

日頃、自治会長様始め各種団体、地域の皆様には、まち協の諸活動にご協力頂いていますことに感謝申し上げます。

城南地区では、まち協を市内でも比較的早く設立し8年を迎えます。一昨年には、市内全19地区設立を完了し、市内各地区では、地域のニーズを汲み上げ、特色ある取組みを数多く展開し実効を上げています。まち協の主管部署(市民協働課)は、全地区設立を機に「全市によるまちづくり連絡会の定期開催」、「まちづくり条例制定」、「まちづくり指針の発行」、「広報誌への周知活動の紹介」等、整備されて来たところです。

昨年後半から急展開したTPP農業交渉の行方から、半世紀近く続いたコメの生産調整が5年後に廃止されようとしており、農業を取り巻く環境は大きく変わり、農家にとって今までない厳しい状況に置かれます。「美しい国土(農地)の保全、美味しく安全・安心なお米や、野菜の生産」・・・は、国民の利害を超えた願いであり、農業者側の自助努力・自主判断が今まで以上に求められます。当地区は、非常に恵まれたことに長年営農組合長をされ、市より委嘱された集落営農推進員(以下、推進員)さんにより地区内の研修・研鑽の場を作って頂いています。推進委員さんは、日頃「先ずは、集落で組織化の機運を高めて行きながら周辺集落との連携が必要で、地区として農業関係者の横の連携を深めたい。将来、非農家の方と一緒に6次産業化にも繋げたい」と言って、既に数回研修の場を設けて頂いています。

まち協では、新旧住民との融合を図りながら、従来から、①働くお母さんを助ける子育て支援、②農業の振興、③お年寄りの居場所づくりの3本柱を掲げ取り組んでいます。この厳しい農業環境に備え、まち協として微力ではありますが今後共、推進委員さんの事務局業務として、支えられればと願っています。

農業振興がもたらす相乗効果で掲げている3本柱が少しでも上昇気流に乗ればと期待しています。今年もまち協の諸活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

＊＊まちづくり懇談会開催のお知らせ＊＊

平成26年1月18日(土)午後1:30～、コミセン城南会館にて「城南地区まちづくり懇談会」を開催します。テーマは現在調整中です。詳細が決まり次第自治会長様に連絡します。多数の皆様のご参加をお待ちします。



サークル活動発表会及び農産物品評会開催

11月16日(土)恒例のサークル活動発表会が城南小学校体育館で開催されました。

コーラス、民謡、三味線、舞踊、カラオケなど日頃それぞれのサークルで練習を積んだ成果を発揮され、熱演の連続でした。なかでも城南小学校三味線クラブの生徒7名の演奏は目を引きました。

同時に開催された農産物品評会は、山の芋の部、黒枝豆の部、秋野菜の部の三部門とも丹精込めた農産物が出品され、優秀出品が表彰されました。

来年からもう少し大勢の方からの出品が望まれます。



滋賀県草津市山田学区まちづくり協議会一行の視察

9月24日午後、滋賀県草津市山田学区まちづくり協議会一行13名が我が城南まち協の事業や活動状況を視察に来られました。

草津市では約1年前にまちづくり協議会を立ち上げ、今後、活発に事業展開をしようということで、篠山市役所の幹旋で来られたものです。

== 山田学区の概要 ==

草津市の西部に位置し、琵琶湖に面し、人口8千人強、都市近郊型野菜団地として、ビニールハウス群が並ぶ大規模な畑作地帯で、人口微減の中、幹線道路沿いでは都市化が進んでいる。まち協職員を1名雇用し、各種の交付金を活かしながら2年目の今年、まちづくり計画の実施に向けた取り組みをされている。

松尾会長が城南まち協設立以後の活動状況を、パワーポイントで説明し、その後、有意義な意見交換を行い、山田学区の方々の意気込みの強さを感じることが出来ました。



城南地区体育大会 9月22日(日)

抜けるような秋晴れの下、来賓に酒井市長を迎え、恒例の城南地区体育大会が開催されました。今年は、車いすマラソンとの重複を避け、1週繰り上げて行い、例年にも増して多くの参加をみました。

種目は昨年どおりですが、各集落では事前の練習の成果を発揮し熱戦が繰り広げられ、また珍プレイもあつたりして、和気あいの大会になりました。その結果、岩崎チームが見事総合優勝を果たしました。

また、同時に開催された恒例のリサイクルフェアでも、住民各位から拠出いただいた日用雑貨等が飛ぶように売れ、活況を呈しました。売上金はまち協活動の貴重な財源として使われます。

両事業の運営にご協力いただいた関係各位に厚くお礼申し上げます。

なお、体育大会の成績は以下のとおり。

	総合	綱引き	メドレーリレー	紅白玉入れ
優勝	岩崎	宇土	北	谷山
準優勝	宇土	北	リバーサイド野中	岩崎
第3位	谷山	野中	真南条中	小枕



まち×むら交流 収穫祭 9月14日(土)

5月に真南条上宮農組合の圃場で田植えを行った成徳米の刈入れを行いました。幸い好天に恵まれた中、成徳地区から約80名が参加し、鎌で刈り取りました。昔の足踏み式の脱穀機や、もつと昔の千歯こきで脱穀の体験もしました。

昼前に終了し、バスで岩崎公民館へ移動し、地元のお母さんたちが作ったおにぎりや野菜のてんぷらやみそ汁など田舎らしい昼食会となりました。

午後は、岩崎マコモ会の農場で育てたサツマイモ掘りです。大きなイモを掘り当てる度に歓声があがりにぎやかな行事になりました。採れたサツマイモをお土産に、成徳の子供たちにとっては忘れられない思い出になると思います。



岩崎夏祭り

今年も恒例の岩崎夏祭りが、8月24日に公民館前の広場で行なわれました。夕立も少なく暑いアツイの毎日でしたが、当日は運悪く朝から雨で開催が危ぶまれました。しかし夕刻には曇り空となり、屋外で行なうことができ、涼を求め、多くの住民が集りました。

焼きソバ、焼き鳥等をアテに冷たいものを飲みながら、お話が弾み、また多くの子供たちは当てもん、ゲーム等を楽しみ、大声や、笑い声が絶えず、大いに盛り上がりました。

大抽選会や花火大会もあり、地区をあげての楽しい夏の夕べの一時を過ごしました。

岩崎自治会長 酒井 俊男



※各集落の出来事の内容をお寄せください。適宜会報で紹介します。

城南少年野球団、西日本学童軟式野球大会に出場!

(関係者のレポートをお届けします)

8月23日(金)に大阪の舞洲グラウンドで西日本学童軟式野球大会に参加しました。残念ながら2対1で2回戦で負けてしまい残念でした。大阪の舞洲グラウンドは、大阪の高校球児の憧れのグラウンドで毎年 春・夏の高校野球大阪予選の決勝戦が行われる野球の聖地です。ちなみに今年の春・夏は阪神タイガースの藤波が投げています。

試合内容は、立ち上がり少しバタついてエラー絡みで2点を取られてしまいましたが、辻川投手はよく踏ん張り1安打ピッチングでした。打線は相手ピッチャーをうまく捕らえられそうで捕らえられないで1点を返すにとどまりました。

う〜ん、勝てそうでしたが残念でした。

選手は、全員泣いて悔しんでいましたが、また一回り大きくなったなど思い私も泣いてしまいそうになりました。開会式当日は元阪神の金本選手が激励の挨拶をするなどなかなか華やかなものでした。



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
兵庫県	0	0	0	0	1	0					1		
福岡県	2	0	0	0	0	0	X				2		

H	第	大阪府	11	第	京都府	3	第	滋賀県	3
E	-	石川県	0	=	兵庫県	2	=	鳥取県	4